

講義名	対)日本語資格試験講座【留学生科目】				授業形態	
担当教員	石橋 明子	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 5 時限			
		単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング

主題と概要					
日本語能力試験N2の受験に向け、N2の文法、文字語彙、聴解、読解に対応できる日本語能力をつけることを目的とする。目標に向けて自ら学習し、日本語能力試験N2の合格を目指す。					
到達目標					
目標に向けて自ら学習できるようになる。日本語能力試験N2レベルの文法、文字語彙、聴解、読解の自分野の問題を解けるようになる。日本語能力試験N2に合格することを目指す。					
提出課題					
予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
質問がある場合は、その都度、回答に応じる。中間試験・模擬試験は、クラスでフィードバックを行う。					
評価の基準					
期末試験（30％） 中間試験（30％） 課題提出（20％） 授業への参加度（20％）					
履修にあたっての注意・助言他					
事前に出す課題を行ったうえで授業に臨むこと。 出欠は毎回とり、全授業回数の1/3以上欠席した場合は、単位を認定することができない。					
教科書					
.使用しない。					
参考図書					
.なし。					

その他												
授業内で資料を配布する。												
授業計画												
1.ガイダンス、日本語能力試験に模擬試験、目標設定 2.文字・語彙、文法、読解（内容理解） 3.文字・語彙、文法、読解（課題理解） 4.文字・語彙、文法、読解（内容理解） 5.文字・語彙、文法、読解（ポイント理解） 6.文字・語彙、文法、読解（主張理解） 7.文字・語彙、文法、読解（概要理解） 8.中間試験（これまで学習した範囲） 9.中間試験フィードバック、目標設定 10.文字・語彙、文法、読解（総合理解） 11.文字・語彙、文法、読解（即時応答） 12.文字・語彙、文法、読解（情報検索） 13.文字・語彙、文法、読解（総合理解） 14.模擬試験 15.模擬試験フィードバック、今後の目標設定												
授業形態（アクティブ・ラーニング）												
<table><tr><td>☐ ア：PBL（課題解決型学習）</td><td></td><td>イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）</td></tr><tr><td>ウ：ディスカッション、ディベート</td><td></td><td>エ：グループワーク</td></tr><tr><td>オ：プレゼンテーション</td><td></td><td>カ：実習、フィールドワーク</td></tr><tr><td colspan="3">☐ キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）</td></tr></table>	☐ ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク	☐ キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
☐ ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）										
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク										
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク										
☐ キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）												
準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間												
学習する文字・語彙、文法について、テキスト範囲を熟読してくること...90分程度 授業内で解説した箇所を確認し、解答できなかった問題を再度行うこと...90分程度 目標を達成するための課題を学習すること...60分程度												
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連												
留学生を対象とした科目群で、日本語の実用的かつ基礎的な語学力を修得するとともに、課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・整理し、解決できる人材を育成する科目である。												
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述												
実務経験の有無及び活用												
備考												